



速度低減キット

グランドマスター 360 マルチパーパス・マシン

モデル番号30547

取り付け要領

取り付け

1. 平らな場所に駐車し、エンジンを停止させ、駐車ブレーキを掛けてキーを抜き取る。
2. フレーム部材から外側ねじ（2本）とナット（図 1 に示すもの）を外す。

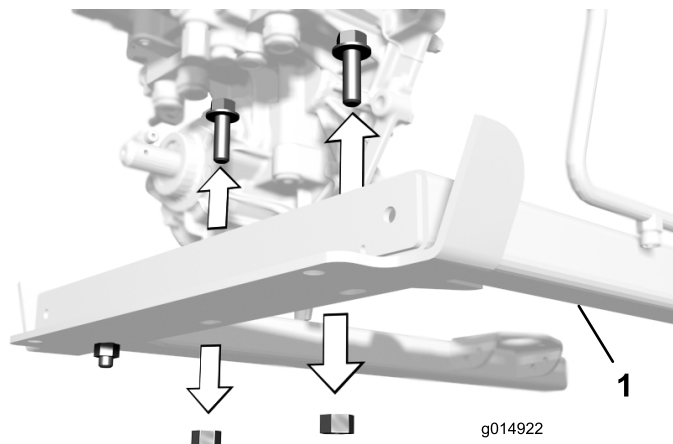


図 1

1. フレーム

3. フレームに、シリンダ取り付けプレートを固定する； 1/2 x 1-1/2 インチのフランジ・ヘッドねじ（2本）と先ほど外したナットを利用する（図 2）。

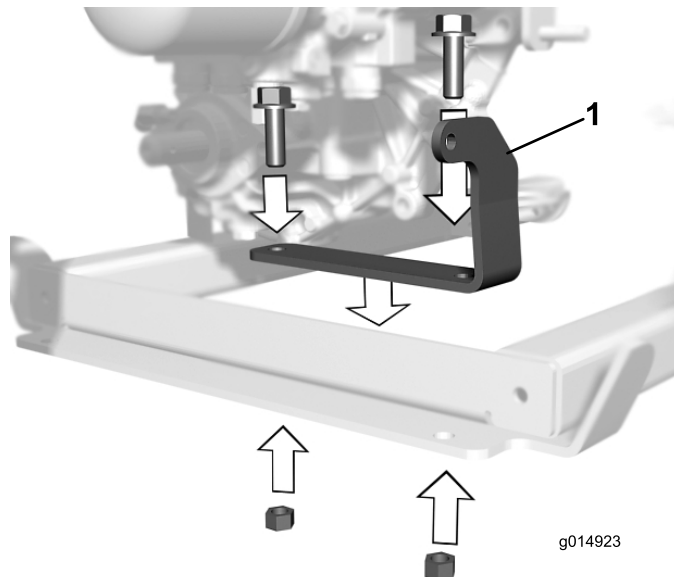


図 2

1. シリンダ取り付けプレート

4. 油圧シリンダ・ロッドのジャム・ナットがロッドの端部から 14.2 mm の位置にくるようにする（図 3）。
5. 油圧シリンダ・シャフトのヨークが図 3 に示すようにジャム・ナットに当たるようにする。

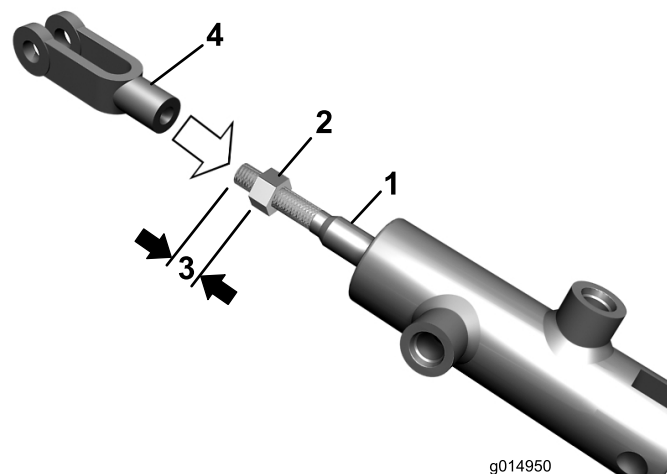


図 3

1. 油圧シリンダ・ロッド
2. ジャム・ナット

3. 14.2 cm
4. ヨーク

注 フィッティングやホースの接続を行う時には、どの O リングもすべて油圧オイルで適切に潤滑されて正しい位置にセットされていることを確認してください。

6. 油圧シリンダの上部に 45 度フィッティングを取り付ける；図 4 のように取り付けること。

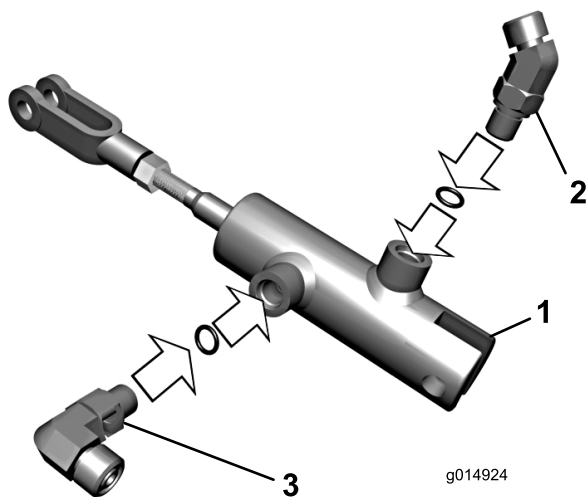


図 4

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 油圧シリンダ | 3. 90° フィッティング |
| 2. 45° フィッティング | |

7. 油圧シリンダの側部に 90 度フィッティングを取り付ける；図 4 のように取り付けること。

8. 油圧シリンダを、シリンダ取り付けプレートに取り付ける；クレビス・ピンとロックン・コッター・ピンを使用する（図 5）。

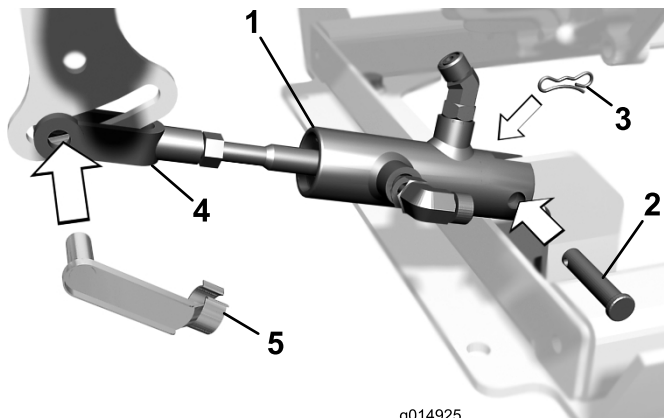


図 5

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 油圧シリンダ | 4. 油圧シリンダ・ロッドのヨーク |
| 2. クレビス・ピン | 5. スプリング・クレビス・ピン |
| 3. ロックン・コッター・ピン | |

9. 油圧シリンダのヨークを、トラクション・リンクのスロットに嵌めてスプリング・クレビス・ピンで固定する（図 5）。

注 To yua油圧関係機器を取り付ける際にさらに空間に余裕が必要な場合には、座席取り付けチャンネル（2本）を固定しているボルトを外し、このチャンネル材を外してください（図 6）

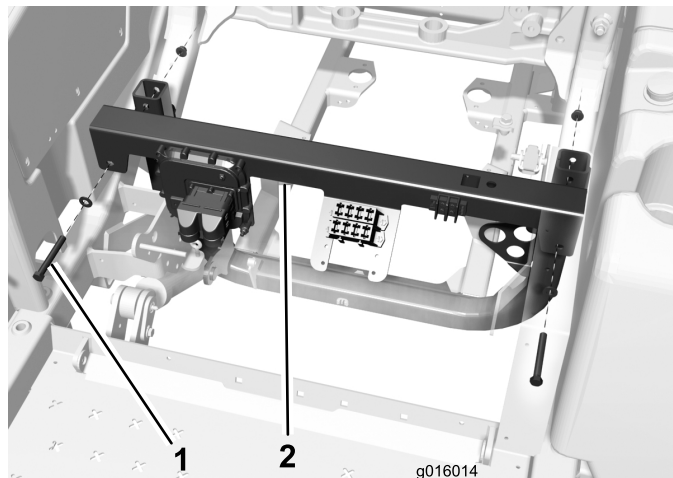


図 6

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 取り付けボルトとナット（各 2） | 2. 座席取り付け用チャンネル鋼 |
|---------------------|------------------|

10. 油圧ホースのストレート・フィッティング側端部を、シリンダ側面の90度フィッティングに接続する（図 7）。

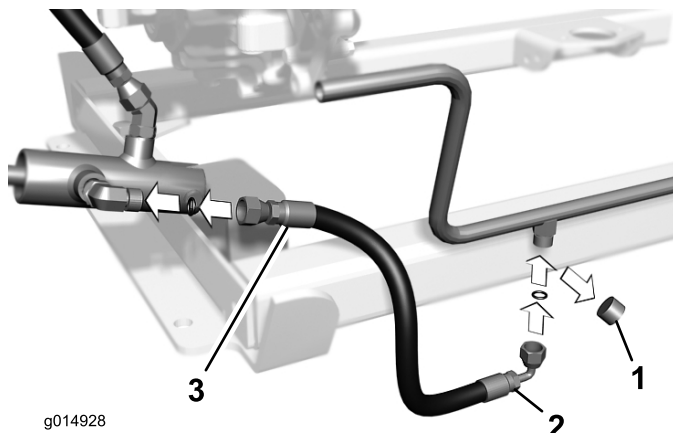


図 7

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 油圧ラインのポートのキャップ | 3. ストレート・フィッティングの端部 |
| 2. ホース | |

11. 油圧ラインのポートについているキャップを外す（図 7）。

12. 油圧ホースの 90 度フィッティング部分を、油圧ラインのポートに接続する（図 7）。

13. ホースのもう一方の端部を油圧シリンダの 45 度フィッティングに接続する（図 8）。

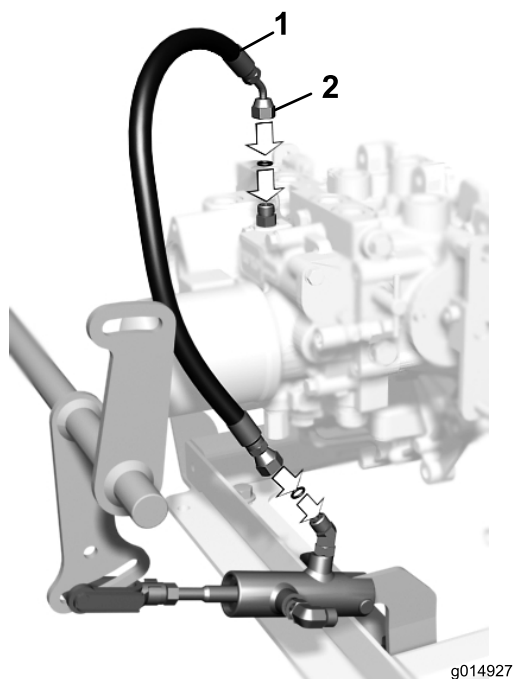


図 8

1. ホース 2. 45度フィッティングの端部

14. トランスミッションの下にオイルを受ける容器をおく。
15. トランスミッション上部のポートについているプラグを外す（図 9）。

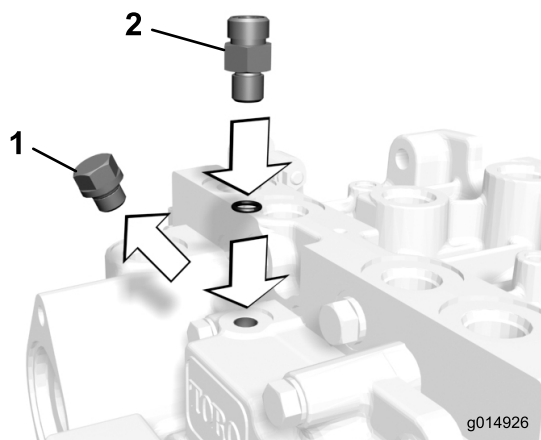


図 9

1. トランスミッション・プラグ 2. ストレート・アダプタ・フィッティング

16. トランスミッション・ポートにストレート・アダプタ・フィッティングを取り付ける（図 9）。

注 フィッティングにホースを接続する時には、レンチでホースを固定しながら行ってください。

17. 油圧ホースの 45 度フィッティング部分を、トランスミッションの新しいストレート・フィッティングに接続する（図 8）。
18. 全部の接続部を点検する。
19. 油圧オイルの量を点検し、必要に応じて補給する。
20. マシンを作動させ、キットが正常に機能しているかどうかを確認する。速度の調整が必要な場合には以下の手順で行う：

- ・ ヨークを走行リンクに固定しているスプリング・クレビス・ピンを外す（図 10）。
- ・ ヨークのジャムナットをゆるめる（図 10）。

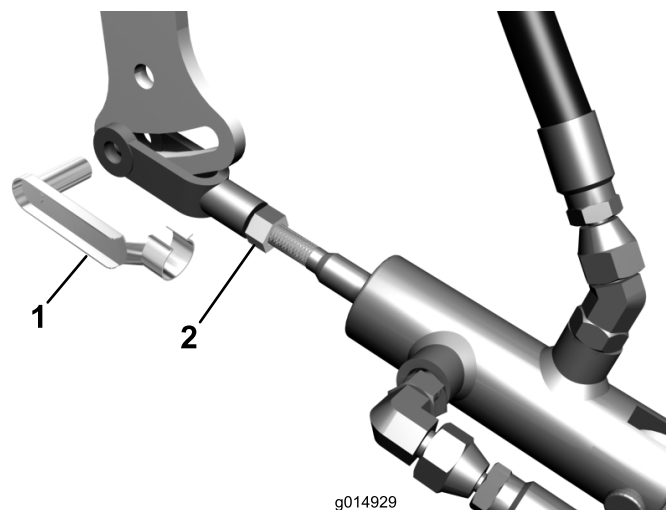


図 10

1. スプリング・クレビス・ピン 2. ジャム・ナット

- ・ 刈り込み速度を大きくしたい場合には、ヨークをシリンダ・ロッドに締め込む方向に回し、速度を小さくしたい場合には、ゆるめる方向に回転させる。調整範囲は 6.4～19.3 km/h である。速度が遅くなるように調整すると、調整の程度によっては登坂能力が低下する可能性がある。
- ・ ジャム・ナットを締める。
- ・ ヨークを走行リンクにセットし、スプリング・クレビス・ピンで固定する。



Count on it.